

ひじりノーリフティング委員会が立ち上がり、1年が経過しました。
委員会の取り組みを皆さまに知ってもらう為、月1回本通信を発行します。

お知らせ

昨年7月に院長より「ノーリフティング宣言」が出され、それ以来、院内でノーリフティングの普及に向けた取り組みを進めてきました。

教育部門

各部署のリンクスタッフを中心に、毎月ノーリフティングの技術研修を行っています。
8月からは、習熟度を確保するための実技テストも実施する予定です。

アセスメント部門

アンケート結果をふまえ、より使いやすくするためにアセスメント表のリニューアルを検討しています。各病棟で試験的に運用すたうえで、電子カルテへの導入を進めていきます。

福祉用具部門

【知っていますか？】
スライディングシートには、柔軟剤・漂白剤は使用できません。「滑りが悪い」という声も出ており、これから各部署ごとに点検を進めていきます。不良品については、順次購入を検討していきます。



リスクアセスメント

6月に、職場環境のリスクアセスメント（身体の負担につながりそうな業務や環境の調査）を実施しました。現在、対策の優先順位をつけながら、順次対応を進めています。
ヒヤリハットボードの掲示は、今後も継続することとなりました。気づいた点があれば、付箋に書いて貼っていきましょう！

対外活動

第76回日本病院学会にて、リハビリの横田、佐々、羅津がノーリフティングの取り組みについて発表してきました。



院内の腰痛罹患率

61.7%

令和7年12月時点



ノーリフティング



当院の取り組み

5分紹介動画

ノーリフティングとは

単に「持ち上げない」ケア技術ではありません。働く現場に潜む腰痛等のリスクを減らし、心身に過度な負担をかけない環境をつくることで、働く人だけではなく地域に暮らす一人ひとりの安全と健康を守る考え方です。ノーリフティングケアは、この考えをもとにした「持ち上げない」「抱え上げない」「引きずらない」介助する側にも、受ける側に安全で安心なみんなにやさしいケアのことです。